

「木更津みなと口こども食堂 2023」



◆団体（木更津みなと口こども食堂）の紹介

こども食堂等の活動を通じて、安心して食事ができる居場所として子どもが健やかに育つために必要な豊かな体験や人との関わりができる場を志向し、遊びや学習機会の提供、子供、食育、親への支援等を行うとともに、住民参加によるあらゆる人々の生き甲斐を醸成するための活動の場と位置付けた運営をすることにより、広く地域社会に貢献するため、活動をしています。

◆プロジェクトの概要

コロナ明けの今期は、證誠寺会館において、月2回、前半に「居場所づくり」を目指す会食を再開、後半はお米中心のフードパントリー（食材配布）と、ひとり親で会場に来られない家庭への支援として宅配業者による「宅食（食材無料配送）」を行います。これに加えて、この4月からは市社協による公民館での学習支援に参加するこども達へのパン等の食材提供も再開し、種々な取り組みで”「食」を通じて地域を支援する活動“をさらに進めます。「だれでも利用できる」ことをモットーに、今期は会場（会食＋フードパントリー）40組、宅食20組、学習支援延べ20組（10名×2回）に対し、毎月その家族を含む合計200名の支援を実施します。

更に、證誠寺と共に「木更津市中心市街地活性化計画」を推進、今年4回目となる木更津市民の日（11/3）の屋外会食会「證誠寺ビッグテーブル」も開催するなどして賑わい再生を図って参ります。

◆目的

地域のこどもたちに食を通じて居心地の良い場の提供を行いながら、学習支援や人との関係づくりを支援する。また、この活動を通じて、会場である證誠寺と共に地域全体の賑わいづくりを図っていきます。

◆目標金額

120,000円

【寄附金の使い道】

こども食堂の開催に伴う、食材費等に充てさせていただきます。

◆予想される成果・効果

こどもが安心して来られる場所の確保。これらにより地域一帯の活性化を狙う。

～皆さまからの温かいご支援お待ちしております～